

チームラボ
2014年7月

架空の空間にリアルタイムに入り込み、
カメラアングルが360度回転する体験型撮影スタジオ「チームラボ 360° スタジオ」を開発し、
炭酸栄養ドリンク「オロナミンCドリンク」のイベントに導入
都内3箇所で開催



【本文】

チームラボは、被写体がリアルタイムに架空の空間に入り込み、カメラアングルが360度回転する動画を自動撮影する「チームラボ 360° スタジオ」を開発。2014年8月1日（金）から、都内3箇所（新宿・赤坂・渋谷）で開催する、炭酸栄養ドリンク「オロナミンCドリンク」の夏のイベント『元気ハツラツ！360° スタジオ』に導入します。

「チームラボ 360° スタジオ」は、「チームラボスタジオ」で培った、リアルタイムで3DCGによる架空の空間に入り込む体験ができる技術に、被写体中心にカメラアングルが360度回転するバレットタイム（※1）ムービーの自動撮影技術を搭載した体験型撮影スタジオプロダクトです。どんな場所でもすぐに撮影スタジオに変わります。

【特徴】

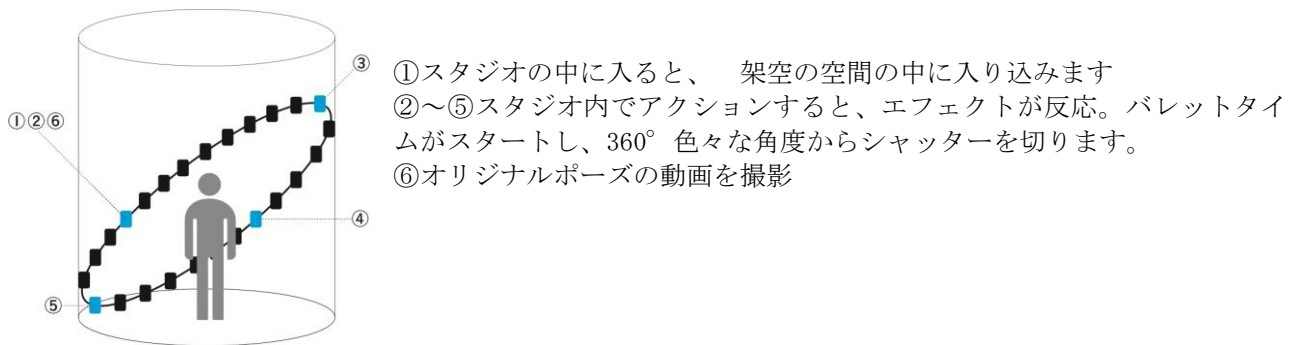
- ・3DCGによる架空の空間で、被写体中心にカメラアングルが360度回転する動画を自動生成
- ・被写体のポーズや動きに合わせて、カメラアングルが360度回転中に空間に立体のエフェクト合成が

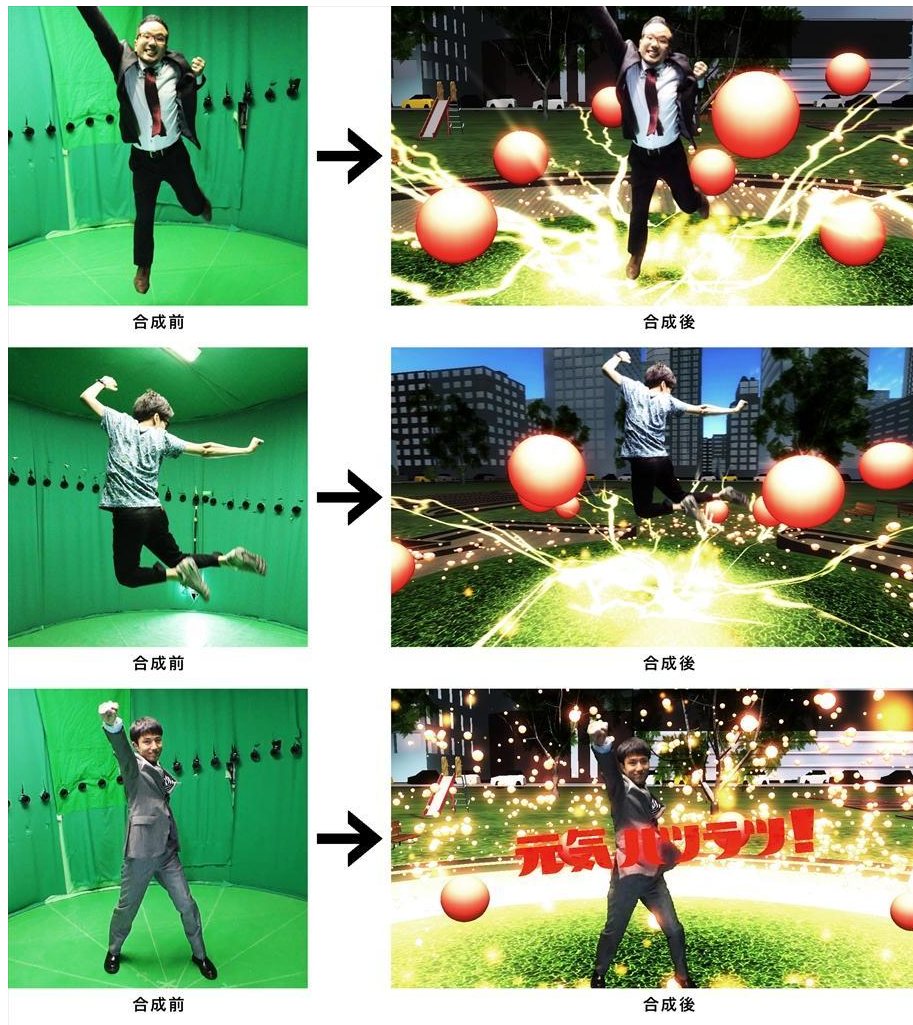
可能

- ・自動でソーシャルメディアに動画のシェアが可能

あなた自身がスタジオに入ると、3DCG でつくられた空間、例えば「空想の世界」や「アニメ・ゲームの世界」、「その場にはない空間」がリアルタイムに合成され、架空の空間に入り込んだ体験をしながら、動画撮影ができます。360° に配置したカメラが被写体を同時撮影し、瞬時に 3D 空間上で合成したのち、架空の空間でカメラアングルが 360 度回転する動画を生成し、シェアする事が出来ます。

今回は、炭酸栄養ドリンク「オロナミン C ドリンク」の夏のイベント『元気ハツラツ！360° スタジオ』に導入。「元気ハツラツ！360° スタジオ」は、参加者の元気をカタチにする体験型撮影スタジオで、タイミングでジャンプすると、その瞬間を撮影し、元気をモチーフにした赤い玉のエフェクトが参加者の動きにあわせて生成され、世界中に向けて自分の元気を解き放つことができます。





完成した映像は、イベント用の特設サイト (<https://genkihatsuratsu360.jp>) にアップロードされ、シェアすることが可能です。

特設サイト URL : <http://genkihatsuratsu360.jp>

チームラボ 360° スタジオ : <http://www.team-lab.net/all/products/teamlab360studio.html>

元気ハツラツ! 360° スタジオ : <http://www.team-lab.net/latest/case/oronaminc.html>

※1: バレットタイム

被写体の周囲にカメラを複数台並べ、それぞれのカメラのシャッターを同時に切る事で、人の動きの瞬間を 360° の方向から撮影する技術

【概要】

元気ハツラツ! 360° スタジオ

導入期間:

2014年8月1日(金)～8月3日(日): 新宿ステーションスクエア (〒160-0022 [東京都新宿区新宿 3-38-1](#))

2014年8月9日(土)～8月17日(日): TBS 放送センター1F (〒107-0052 [東京都港区赤坂 5-3-6](#))

2014年8月22日(金)～8月24日(日): 渋谷パルコ公園通り広場 (150-8377 [東京都渋谷区宇田川](#))

[町 15-1\)](#)

開催時間：11:00～21:00

料金：無料

URL：<http://genkihatsuratsu360.jp>

▼オロナミンCドリンク

<http://www.otsuka.co.jp/orc/>

■チームラボとは

プログラマー・エンジニア（UI エンジニア、DB エンジニア、ネットワークエンジニア、ハードウェアエンジニア、コンピュータビジョンエンジニア、ソフトウェアアーキテクト）、数学者、建築家、CG アニメーター、Web デザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。サイエンス・テクノロジー・アート・デザインの境界線を曖昧にしながら活動中。

主な実績として、カイカイキキギャラリー台北（台湾）で『生きる』展開催（2011）。『LAVAL VIRTUAL』（フランス）にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞（2012）。国立台湾美術館（台湾）にてチームラボ「We are the Future」展を開催（2012）。「teamLabBody」が Unity Awards 2013 の Best VizSim Project を受賞（2013）。『シンガポールビエンナーレ 2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示（2013～2014 年）。「チームラボと佐賀 巡る！巡る巡って巡る展」（佐賀）を開催（2014）。東京駅の商業施設「KITTE」にて、新作「時に咲く花」を常設展示（2014～）。『Art Basel - Hong Kong』（香港）にて、「増殖する生命 - Gold」を展示（2014）。「秩序がなくともピースは成り立つ」が『アルス・エレクトロニカ』にて、Interactive Art 部門の Honorary Mention（入選）を受賞（2014）。

『チームラボって、何者？』がマガジンハウスより刊行（2013 年 12 月 19 日）。

現在、BUMP OF CHICKEN のツアー「WILLPOLIS 2014」にて、会場演出の一部を担当（～7 月 31 日）。『香川ウォーターフロント・フェスティバル』など香川県内 3 会場で、ショーとデジタルアート作品を展示する『チームラボと香川 夏のデジタルアート祭り』（～8 月 13 日）、Pace Gallery（アメリカ・ニューヨーク）にて『teamLab: Ultra Subjective Space』を開催、デジタルアート作品 6 作品を展示（～8 月 15 日）。東京都現代美術館（東京）にて人工衛星の実物大模型に高さ 19m の滝をプロジェクションマッピングする新作「憑依する滝、人工衛星の重力」を発表（～8 月 31 日）、Pace Gallery（北京）のグループ展『We Love Video This Summer』に参加（～9 月 5 日）など。

今後の予定として、『Love Letter Project' 14』（東京・恵比寿）にて、書家・紫舟氏とのコラボレーションによる新作デジタルアート作品を発表（8 月 2 日～8 月 17 日）、『国東半島芸術祭』（大分）にて、新作「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる - Kunisaki Peninsula」を発表（10 月 4 日～11 月 30 日）など。

チームラボ株式会社

<http://www.team-lab.com/>

チームラボ作品紹介

<http://www.team-lab.net/>

■本件に関するお問い合わせ

チームラボ（広報担当・工藤／江城／森）

lab-pr@team-lab.com

03-5804-2356

